

マンホール・ピット作業用有害ガス検知器
「GX-2100 型」 発売
～新検知方式で、より便利に！より安全に！～

理研計器株式会社(本社:東京都板橋区)は、マンホール・ピット作業用の有害ガス検知器として“拡散式”の検知部を採用した新検知方式のガス検知器:GX-2100 型を発売いたします。

マンホール内での地下作業では作業員の安全確保を目的として、作業前や作業中に可燃性ガス、酸素、一酸化炭素や硫化水素といった有害ガスが危険な濃度レベルに達していないかを確認する必要があります。従来の有毒ガス検知器は浮子付きのサンプリングチューブをマンホール下に投げ入れ、検知ポイントのガスを地上のセンサまでポンプ吸引し、ガスを検知していました。吸引式のガス検知器ではガスを検知するまでにサンプリングチューブ長(約 8～30m)によるデッドタイムがあることや、チューブの汚れや詰まりにより検知性能を損なう場合があることから、GX-2100 型では拡散式の検知部を直接投げ込む方式を採用し、配管によるデッドタイムのない有害ガス検知器を製品化しました。

～新製品の特長～

【新検知方式(拡散式)によるメリット】

- ・高速応答(先端でガスを直接検知)
- ・ポンプやチューブが不要になり、コスト削減を実現
- ・投げ込むのは検知部のみのため作業が 1/2

【検知部の安心機能充実】

- ・表示部/警報ランプを搭載しており、作業現場でも危険性の確認が可能
- ・10m の落下耐久構造
- ・360° どの方向からも警報ランプの状態が確認可能

【更なる安心機能】

- ・検知部は防水防塵構造(IP67 相当)/非点火防爆構造(申請中)

【定価】 26 万円(4 成分仕様) ※リース契約にも
ご対応可能です。(詳細はお問い合わせください)

【出荷開始予定】 2019 年秋



＜本件に関するお問い合わせ先＞

理研計器株式会社 営業技術部

e-mail: ei_gi-info@rikenkeiki.co.jp

TEL: 03-3966-1117 (平日 9:00～17:00)